

120

MRI 検査における患者心理

-検査中に熟睡する患者・検査に影響する体動のある患者について-

和歌山市医師会 ○飯塚明寿 済生会有田病院 平垣雅章
 大阪大学人間科学部 大森正昭

【目的】我々は、第26回秋季学術大会において検査中の患者の状態と心理パターンに規則性がみられると報告した。特に、検査中に熟睡する患者と検査に影響する体動のある患者で特徴的な心理パターンがみられるので報告する。そして同時に簡単な質問によってこれらを把握することができれば、より適切なシーケンスを選択できると考え、そして試みたので報告する。

【方法】第26回秋季学術大会においての患者本来の緊張度を調べるために実施した（和歌山県内の4施設の患者のべ1865人に対して行った）はい・いいえ方式の簡単な患者への心理テスト（今回使用した心理テストをTable.1に、検査中の患者状態の評価方法をTable.2に示す）の結果を再度、患者の状態と心理傾向という観点で分析する。それらを4～5問の間診として検査中に熟睡する患者と検査に影響する体動のある患者を把握することができるかどうか、そして実際の検査の場で使用可能か検証する。

【結果】心理テストの回答として1024通り（2の10乗）が考えられる。この中で最大の回答パターンの割合を患者の検査中の状態別にFig.1に示す。この割合が大きいほど特徴的な心理状態といえる。検査中に熟睡する患者と検査に影響する体動のある患者は、50%以上の人が心理テストにおいて同様の回答をしており、なおかつTable.3に示すように同様の回答パターンをしており両者はほぼ等しい心理状態にあるといえる。そして、この心理状態は、検査に対する関心度が低いことを示している。検査中に熟睡する患者と検査に影響する体動のある患者の回答パターンが最大になり、なおかつ間診として適切なものとして4問の間診を選んだ（Table.4）。Table.4における（ ）の回答に4問全て同じ場合をHITすなわち、熟睡もしくは、体動の可能性が高いパターンである。そして、それ以外をOUTとし、それぞれ100人ずつの検査中の状態をFig.2に示す。Fig.2の結果より検査中に熟睡する可能性の高い患者と検査に影響する体動のある可能性の高い患者を把握することができ、実際の検査の場で使用可能であった。

【考察】検査前に簡単な4問の質問で患者のMRI検査中に熟睡する可能性の高い患者と検査に影響する体動のある可能性の高い患者を予想することができ、これによって検査時間等をコントロールすることが可能と考える。また、検査に影響する体動のある可能性の高い患者には、検査中に寝てもらふことによって、体動を防ぐことも可能と考える。また、反対に4問の間診にのパターンに当てはまらない場合、動く可能性はきわめて低いともいえる。なお、この場合の体動とは内因的なものであって、患者自体の体の痛み等による体動は含まれていません。

Table.1 心理テスト・質問事項

1.	この検査を受診するのが怖かった。
2.	仕事（勉強）をするときは全力を出している。
3.	最近、いやな夢を見るときがある。
4.	注射は嫌いだ。
5.	自分は、我慢強いと思う。
6.	ちょっとしたことで、まごつくことがある。
7.	人の前ではなすのが苦手である。
8.	冷静に物事に対処できる。
9.	検査の結果を知るのが怖い。
10.	最近、涙ぐむことが多い。

Table.2 心理テスト・検査中の状態

A	熟睡終了（寢息が聞こえる、寝ているのが確認できる）
B1	通常終了（全く苦痛の様子が見られなかった）
B2	通常終了（多少の苦痛の様子がみられる）
B3	通常終了（撮影に影響する体動があった）
B4	通常終了（検査中に患者の意向でいったん中断した）
C	異常中止（体内金属・入れ墨等の発熱、閉所恐怖症等）
D1	検査中止（全く撮影できず）
D2	検査中止（位置決め像の撮影後すぐ）
D3	検査中止（D2とD3の間）
D4	検査中止（終了直前）

Table.3 最大回答パターン

A（熟睡終了）n=83		B3（体動があった）n=71	
1.	いいえ	1.	いいえ
2.	はい	2.	はい
3.	いいえ	3.	いいえ
4.	いいえ	4.	いいえ
5.	はい	5.	はい
6.	いいえ	6.	いいえ
7.	いいえ	7.	いいえ
8.	はい	8.	はい
9.	いいえ	9.	いいえ
10.	いいえ	10.	いいえ

Table.4 心理テスト・間診事項

・仕事（勉強）をするときは全力を出している。	（はい）
・最近、いやな夢を見るときがある。	（いいえ）
・自分は、我慢強いと思う。	（はい）
・ちょっとしたことで、まごつくことがある。	（いいえ）

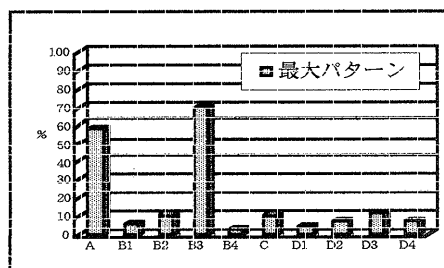


Fig.1 検査結果別最大回答パターン

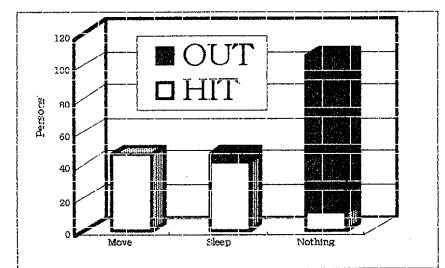


Fig.2 4問の間診テスト